

令和5年4月9日執行
長崎県議会議員一般選挙

選挙公報

大村市選挙区
長崎県選挙管理委員会

県庁と市民 みなさまの確実なパイプ役!!



小林かつとし
自由民主党県民会議

「ゲジメをつけた最後の戦い」です。
長崎県防衛議員連盟会長、
副会長(現)、幹事長を歴任し、国を守り、
自然災害からも私たちの生命と暮らしを
守ってくださる自衛隊の皆さまの支援を
続けています。
コロナで傷つき痛んだ「ふるさと」に再び元氣
を取り戻し、発展へと力強く導いてくれる人。
熱心に働らき、結果を出してくれる人は、
誰なのか。
私は健康に恵まれ、「仕事が趣味」と日頃か
ら公言している通り、バリバリ働き、すべて
に安定感があり、今が最高の「旬」です。
どうぞご期待ください。
ネバーギブアップ(決してあきらめない)
是非実現させたいこと

- 人口減少対策(飲料水と工業用水の確保)
- 少子高齢社会対策
- 新幹線を活かした街づくり
- 台湾との定期航空路線の実現
- 動物の殺処分ゼロ対策
- 自然災害に強い街づくり
- 新時代の儲かる農林水産業へ
- 大村への大学誘致
- 市民文化ホールの早期実現
- 体育館・武道館の建設

今、取り組むべき3つの政策!

選挙カーは、
迷惑防止と節税のため使用しません。



まきやま大和
やまと
無所属
44歳

① 物価高対策

- 「年金だけで生活できる」様々な支援をしていきます。給食費は無料、返さなくてよい奨学金を増やします。
- 最低賃金853円をせめて1,000円以上にするための企業支援策。(止まらない増税、高騰する電気代・ガソリン代、下がる年金、生活が苦しい方が急増しています。)
- ファミリーサポートを支援します。(1時間200円。)



学歴
大村市立放虎原小学校
大村市立桜が原中学校
長崎県立大村高等学校
宮崎大学大学院

② コロナ対策

- マスク・コロナワクチンは、個人の自由です!(同調圧力による強制や差別をなくします。6ヵ月~の乳幼児には、新しい株に効果の薄い古いワクチンを使用していますので、一旦中止を求めます。大村市における乳幼児の接種率は約2%で、ほとんどの親はそのデメリットを既に理解しているようです。)
- コロナ後遺症・コロナワクチン後遺症対策を急ぎます。(コロナワクチン接種が始まってから、体調を壊す方やコロナ死以外の死亡者数が異常に増え続けています。中期的な影響を懸念し救済に取り組みます。)
- 免疫力アップで健康寿命を延ばし、医療費を削減します。(食の安全の向上、心・頭脳・身体を元気にする取り組みを支援します。)

③ 国防対策

- 外国人による土地や資源の買い占めから、日本を守る県条例を制定します。
- 旧統一教会と政治家の関係を明らかにし、他国に国益が流出することを防ぎます。
- 食料自給率と自然環境の向上に努めます。(5年後にはお米の作り手の多くが引退します。農業に興味のある早期退職者や退職された自衛隊員を次の担い手として大切につなぎ、強く支援していきます。)
- 森→川→海の生物の流れをつなぐ公共事業で、豊かな自然環境を取り戻します。
- 消防団・町内会内の交流を深め、世帯数による格差をなくします。
- 修身・道徳教育に力を入れ、フリースクール等も活用し、自己肯定感が高く、家族、友人、公のために頑張る人を育てます。

みんなの声をかに長崎県を新時代へ



松本洋介
ようすけ
自由民主党公認
46歳

プロフィール
長崎県議会副議長

〔経歴〕
海星学園中学・高校卒業
東海大学政経学部政治学科卒業
大村市立福重小学校PTA会長
長崎県議会総務委員長
長崎県議会文教厚生委員長
長崎県議会副議長

〔現在〕
長崎県議会議員
(当選4回)
文教厚生委員会委員
予算決算委員会委員長
県議会防衛議連副会長
自民党大村支部支部長

公約

- 新型コロナウイルス感染症対策**
- ① 新型コロナウイルス感染症対応するための医療体制の充実強化
 - ② 感染拡大防止対策の強化と支援の継続
 - ③ コロナと共にこれまでの日常をとりもどす対策の実施
- 燃油物価高騰に対する経済対策**
- ④ 地元中小企業に対する具体的な経営支援
 - ⑤ 売上向上や経費削減による1次産業の経営力強化
 - ⑥ 建設業における労務単価や最低制限価格の向上
- 次世代につなぐ子育て支援**
- ⑦ 結婚出産支援のさらなる充実による少子化対策
 - ⑧ 不妊治療や産後ケアの充実や保育環境の充実
 - ⑨ 不登校対策や学童保育の充実により子育て支援
- 安全安心な暮らしを実現**
- ⑩ 防災対策として消防団の団員確保と処遇改善
 - ⑪ 健康長寿日本一による豊かな老後の実現
 - ⑫ 地域包括ケア推進による医療福祉の充実

所信
私は、三四歳の時に県議会議員に初当選し、これまで当選を四回させていただいたなかで、県議会の総務委員長、文教厚生委員長、予算委員長、副議長を歴任させていただきました。今期を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策をはじめ関連する経済雇用対策、また異常気象による水害の発生や最近では、円安や原油や物価の高騰などこれまで経験したことのない多くの課題が次々と山積した四年間でありました。
コロナや災害によって今まで当たり前のように過ごしていた日常が変わり、人とのつながりが薄れ、経済や雇用の具体策が求められるなかで、国県市一体となって対策に取り組んでまいりました。
議員は、あくまで県民の代弁者であると思います。様々な課題に対して何が原因か行政と共に研究し、具体策を提案し早急に行う。このことがいかに重要なかを改めて今期感じました。
まずは、コロナ感染症対策を、次に物価高騰経済対策を、そして次世代に向けた子育て支援対策、さらに新幹線周辺整備や国道拡幅などの未来に向けてのまちづくりを、皆さんの声をしっかりと聞き、新しい時代をつくらなければなりません。
この混迷する厳しい時代をしっかりと実行力と行動力をもって、今後も全力で取り組むことを皆様にお約束いたします。皆様におかれましては、地域発展のためにお力をお貸しいただきますようお願い申し上げます。私の所信といたします。

令和5年4月9日執行
長崎県議会議員一般選挙

選挙公報

大村市選挙区
長崎県選挙管理委員会

政治をイノベーション!!

はじめに

2007年、大村駅前。私は初めて街頭演説に立ちました。明るい豊かな社会を築き上げるために、政治への志を立てて以来、ご支援頂いた皆様に心から感謝いたします。

親が政治家でもなければ、大きな組織があるわけでもなく、志を同じくする仲間たちと手探りで挑んできた選挙という名の「いくさ」七転び八起き、紆余曲折の道でした。

2011年、皆様の付託と信頼を賜り、市議会へ送って頂き、様々な仕事をさせて頂きました。2019年には県議会へ送って頂きました。

市議会の経験を基に、市と県との連携やコロナ対策など皆様の様々な声をカタチにすべく、長崎全土を東へ西へ。本当にありがとうございました。

人口減少という「静かな国難」に覆われる私たちの国、日本。この国難を乗り越えるためには、政治にイノベーションが必要です。イノベーションとは「新しい価値」の創造です。今あるものを活かしつつ、新たな視点と新たな手法を融合し、新しい価値を創り出すことです。

政治は「まちづくり」そのものです。皆様からお預かりした「税」をどう使うのか、社会のかたちを定める「法」をどう決していくのか、政治とはまちづくりそのものなのです。

私はまちづくりのために、未来のために働きたい。皆さんと共に考え、共に行動したい。

新しい長崎づくりのために、まちづくりに更なるイノベーションを興すために、あなたの力を貸してください。皆様のご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

活動実績

- 長崎県総合防災ポータルサイトの全面改修(2.4億円)
- 子どもの事故防止対策、ライフジャケット着用の推進
- 長崎県骨髄ドナー支援制度を創設
- 親元就農、農業青年クラブへの支援
- 介護人材の確保施策を推進、応援職員制度の導入
- 教職員の働き方改革、部活動の地域移行推進
- 読書の推進、ミニIN図書館の機能強化
- アニマルポートながさきの再整備
- 県議会DX(議会ペーパーレス化)
- 県議会リポートYouTube配信
- 県議会総務委員長、自民党長崎県連 広報委員長、その他

詳しくは公式サイトへ

プロフィール 大村市武部町在住/昭和48年2月6日生まれ/水瓶座/O型/市立三城小学校/市立大村中学校/県立諫早商業高校 情報処理科/いざはやコンピュータカレッジ/国立長崎大学大学院 経済学研究科 経営学修士(46歳で卒業) /社会福祉法人(高齢者介護施設)理事長/大村東徳防衛協会 青年部 理事/長崎県中小企業家同友会 他
趣味: バイク・替え歌・山あるき / 家族: 妻 理子(医師:北村理子クリニック皮膚形成外科)、長男

北村タカトシ
@kitamura_takatosi
@kitamura1973
公式LINE



北村タカトシ

自由民主党公認「50歳」

投票日は4月9日(日)です。

- 投票日に仕事やレジャーなどの予定のある方は、期日前投票または不在者投票をしましょう。
- 18歳未満の子供も有権者の同伴であれば投票所内に入ることができますので、未来を担う子供たちの主体的な政治参加のため、積極的に子供と一緒に投票所へでかけましょう。(投票所では係員の指示に従ってください。)
- 県議会議員選挙に関する情報は、県選挙管理委員会のホームページをご覧ください。(選挙公報の音声版も掲載しています。)

